

同窓会（松丘会）の全面補助を受け、 就職支援講座がますます**充実**！

川崎医療短期大学では平成20年度から、全学的な「就職支援講座」として、就活マナー講座、面接対策講座、履歴書講座、身だしなみ講習会などを実施しています。これらの講座は学生の要望も強く、効果が認められることから、開催回数を増やし、内容をより充実させたいという声があがっていました。しかし、継続的に開催していくためには、講師料をはじめとする開催費用の確保が課題でした。

有り難いことに、そこに支援の手を差し伸べてくれたのが、本学同窓会（松丘会）です。同窓会には、就職支援講座の有用性を評価していただき、申請した助成金が認められました。その結果、「就職内定者を囲んでの相談会」、「職場の先輩による講演会」、「職場の管理職の方による講演会」などが新たに実現の運びとなり、「自己分析講座」はさらに充実して、学科単位で開催できることになりました。

平成24年1月22日、「平成24年度卒業生のための就職支援講座」の皮切りとして、放射線技術科2年次生を対象とした「先輩による講演会」が実施されました。この講座では、大規模病院、専門病院、検診センター、4年制大学進学と、それぞれ異なった進路を選んだ先輩4人が、現場の状況や就職に必要なことを具体的に語ってくれました。就職に向けてそろそろ具体的に考えていこうという時期だけに、学生は熱心に聴講していました。参加した学生からは「就職を考えて



放射線技術科「先輩による講演会」

いくうえでとても参考になった。また、先輩が医療の現場で仕事に真剣に取り組み、誇りを持って働いていることが分かり、放射線技師という仕事の厳しさや使命感が伝わった。自分も断然やる気が出てきた」という声が聞かれました。他の学科でも二月から三月にかけて、卒業生や内定者を講師にした講座を次々に開催しました。

これと並行して、(株)マイナビによる「自己分析講座」も実施しました。「自己分析講座」では、履歴書作成や面接に際して、自分のどういう点をどのようにアピールしたらいいかを、それぞれが大学生生活を振り返って考えていきます。そこから学生は自分の「売り（セールスポイント）」を発見していきます。この講座はこれまで合同開催だったものを、今回、学科別に開催することによってより効率的に進めることができました。

同窓会（松丘会）の支援を受けて、講座数が増えたと同時に、貴重な援助であるからこそ最大限に活かしたいという気持ちが強まり、内容がより充実したことは確かです。同窓会の心意気に改めて本学と卒業生の固い絆を感じ、これからも気持ちのこもった就職支援を展開していきたいと強く感じています。皆様に深くお礼申しあげるとともに、引き続きご支援ご協力いただきますようお願いいたします。